

Apache Web サーバの設定 (サブドメイン): バーチャルドメインでの CGI / .htaccess の実行を許可する

CGI の利用は、サーバ内の設定において、ディレクトリ単位にて許可を実施する必要があります、

プロックス専用サーバでは、デフォルトにて下記ディレクトリが CGI の実行を許可として設定いたしております。

/var/www/cgi-bin

/var/www/html

/home/*/publichtml

上記ディレクトリ以外にて CGI をご利用の際には、別途Apache に対して追加設定が必要となりますので、

下記の設定を実施してください

1. [サーバ] [Apache Web サーバ] [デフォルトのサーバ] と進みます。

ログイン名: root
Webmin
システム
サーバ
Apache Webサーバ
BIND DNS サーバ
CVS サーバ
Dovecot IMAP/POP3 Server
MySQL データベース サーバ
Postfix の設定
PostgreSQL データベース サーバ
Procmail Mail Filter
SSH サーバ
SpamAssassin Mail Filter
Vsftpd
Webalizer Logfile Analysis
ユーザ E メールを読む
その他
ネットワーク
ハードウェア
Cluster
Un-used Modules
Search:
View Module's Logs
システム情報
Refresh Modules
ログアウト

モジュール設定

Apache Webサーバ
Apache バージョン 2.2.15

変更を適用
Apacheを停止
Search Docs..

グローバル設定 存在する仮想ホスト 仮想ホストの作成

Select all. | Invert selection.

デフォルトのサーバ

他のすべての仮想サーバのデフォルト設定を定義し、処理されなかった要求をすべて処理します。
アドレス 任意
ポート 任意
サーバ名 www.prox.jp
ドキュメントのルート /var/www/html

名前で指定されたサーバ www.prox.jp をアドレス 210.166.211.250 で処理します。
アドレス 210.166.211.250
ポート 任意
サーバ名 www.prox.jp
ドキュメントのルート /var/www/html

名前で指定されたサーバ www.example.com をアドレス 210.166.211.250 で処理します。
アドレス 210.166.211.250
ポート 任意
サーバ名 www.example.com
ドキュメントのルート /var/www/html-example

名前で指定されたサーバ www.prox.jp:443 をアドレス 210.166.211.250 で処理します。
アドレス 210.166.211.250
ポート 任意
サーバ名 www.prox.jp:443
ドキュメントのルート /var/www/html

Select all. | Invert selection.
Delete Selected Servers

2. 仮想サーバのオプション画面となりますので、画面最下段

「ディレクトリ/ファイル/ロケーション毎のオプションの作成」欄にて

Apache Web サーバの設定 (サブドメイン): バーチャルドメインでの CGI / .htaccess の実行を許可する

下記の情報にて [作成] をクリックします

ディレクトリ/ファイル/ロケーション毎のオプションの作成

タイプ

ディレクトリ

正規表現

☒ 正確に一致 ☐ 正規表現で一致

パス

/var/www/html-sub

作成

タイプ : プルダウンよりディレクトリを選択

正規表現 : 正確に一致を選択

パス : /var/www/html-sub

3.
作成に成功しますと、ディレクトリ毎のオプション欄に先ほど作成したディレクトリが表示されますので、

選択、クリックして進みます。

進んだ画面の [ドキュメントのオプション] をクリックします

モジュール インデックス

ディレクトリ毎のオプション

変更を適用
Apacheを停止

デフォルトのサーバのDirectory /var/www/html-exampleについて


プロセスと制限


ネットワークとアドレス


アクセス制御


ドキュメントのオプション


MIMEタイプ


エラー処理


エイリアスとリダイレクト


CGIプログラム


ディレクトリのインデックス


SSLのオプション


PHP


フィルタ


言語


ディレクトタイプの表示


ディレクトタイプの編集

4. ドキュメントのオプション画面となりますので、[ディレクトリのオプション] 欄を

Apache Web サーバの設定 (サブドメイン): バーチャルドメインでの CGI / .htaccess の実行を許可する

デフォルト 下記で選択.. へと変更し、オプションの[CGIプログラムの実行] はい
に変更

しまして、[保存] いたします。

なお、SSI もご利用の最には、下記の2項目も有効にしてください。

- ・サーバサイドインクルードとサーバサイド実行
- ・サーバサイドインクルード

モジュール インデックス

ドキュメントのオプション

変更を適用
Apacheを停止

デフォルトのサーバのDirectory /var/www/html-exampleについて

Directory /var/www/html-exampleのドキュメントのオプション

ディレクトリのオプション

☐ デフォルト ☒ 下記で選択

オプション	ディレクトリに関して設定	親とマージ
CGIプログラムの実行	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
シンボリックリンクをたどる	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
サーバサイドインクルードとサーバサイド実行	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
サーバサイドインクルード	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
ディレクトリのインデックスを生成	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
マルチビューを生成	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
所有者が一致した場合にシンボリックリンクをたどる	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効

オプションファイルが優先..

☐ デフォルト ☒ 下記で選択

☒ 認証オプション
☒ MIMEタイプとエンコーディング
☒ インデックスとインデックスファイル
☒ ホスト名によるアクセス制御
☒ ディレクトリのオプション

MD5ダイジェストを生成する ☐ はい ☐ いいえ ☒ デフォルト

ETagヘッダの生成元 ☒ デフォルト ☐ 選択された属性: ☐ E(アイ)ノード番号 ☐ 最終更新日付 ☐ ファイルサイズ

エラーメッセージのフッタ

WebDAV enabled? ☐ はい ☐ いいえ ☒ デフォルト

Allowing infinite depth DAV PROPFIND requests? ☐ はい ☐ いいえ ☒ デフォルト

Minimum DAV timeout in seconds ☒ デフォルト

スベルが間違っているURLを自動的に修正しますか? ☐ いいえ ☐ はい ☒ デフォルト

.htaccess の有効化につきましては、[オプションファイルが優先...] において、

デフォルト 下記で選択..
へと変更し、チェックボックス全てが有効になっていることをご確認ください。

最後に[設定内容の有効化](#)を実施しまして、作業完了となります。

一意的なソリューション ID: #1073

製作者: Prox System design

最終更新: 2015-06-05 09:24